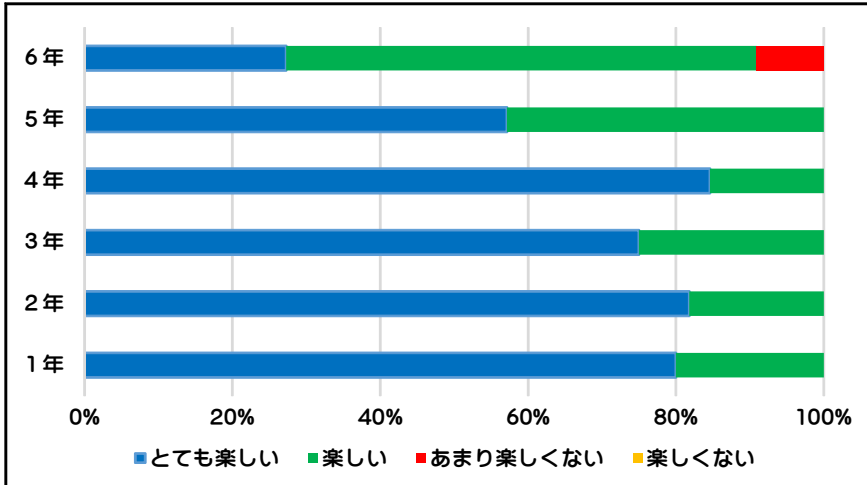


令和4年度 外国語学習アンケート結果

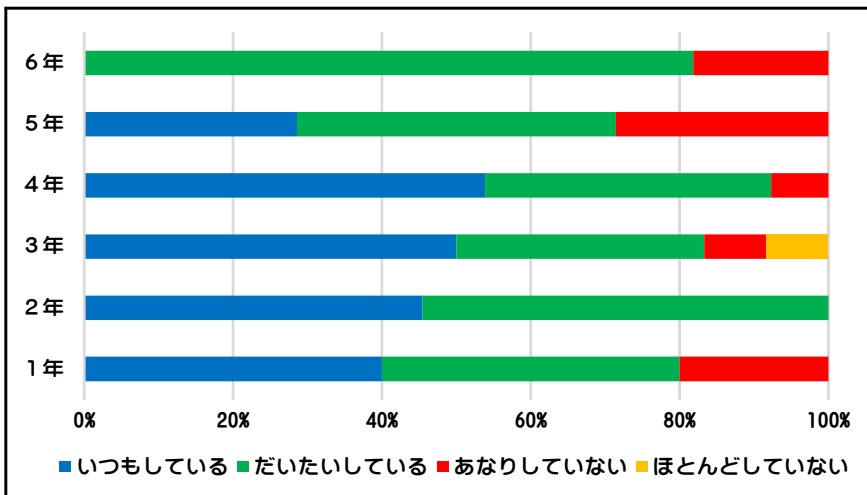
天草市立本町小学校

1 外国語の授業は楽しい。



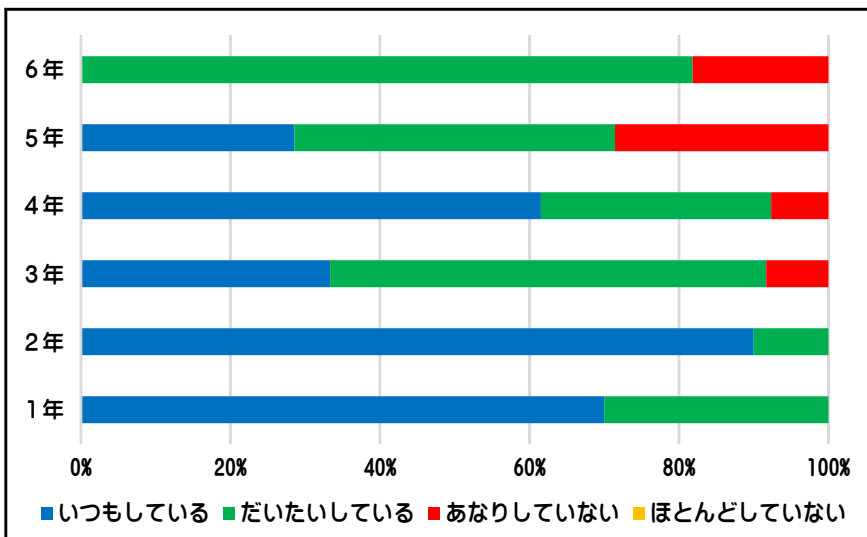
6年生の一部を除いて、外国の授業は楽しいと感じている。特に低学年では「とても楽しい」と回答している割合がとても高い。全ての児童が「楽しい」と思えるような外国語の授業を目指していきたい。

2 外国語の授業で、はっきりした大きさの声で話している。(クリアボイス)



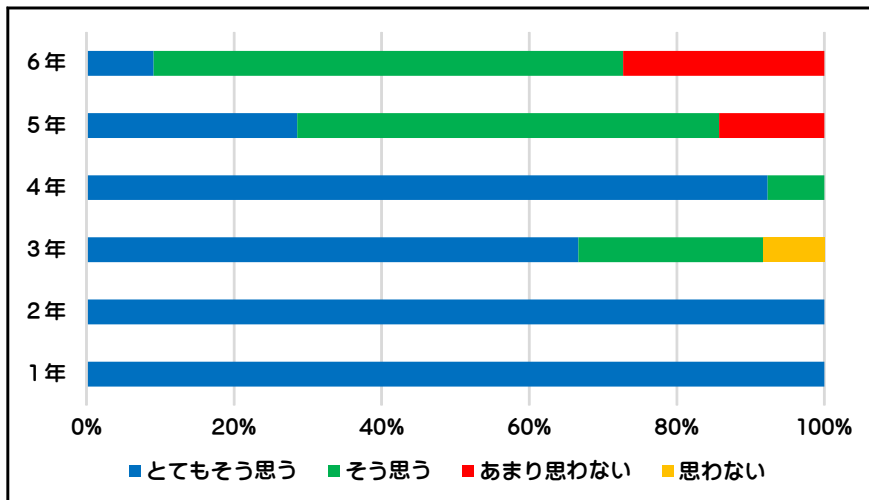
高学年になるに従って、はっきりした大きさの声で話す児童の割合が低くなっている。人前でも大きな声ではっきり話す習慣をつけるために、発達段階に応じた指導形態や教材等を工夫していく必要がある。

3 外国語の授業で、相手の目を見ながら話している。(アイ・コンタクト)



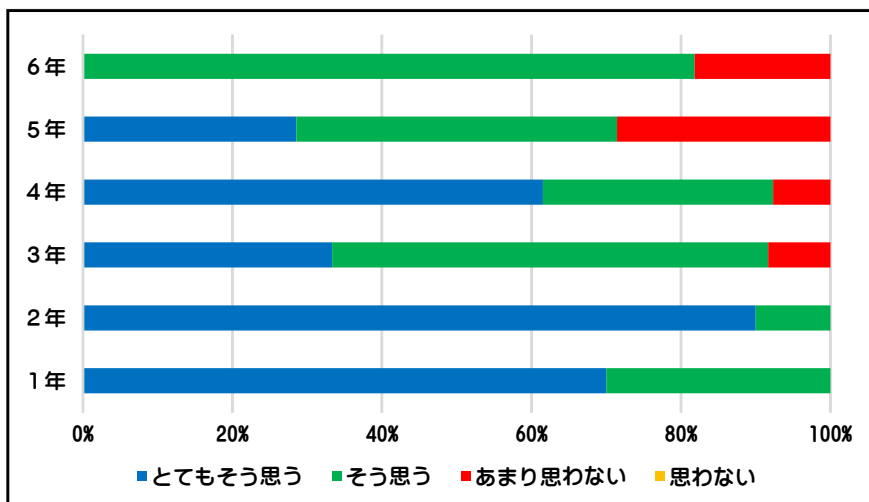
ほとんどの児童が「アイ・コンタクト」を意識して外国語の授業に臨んでいる。3年以上になるとあまり意識していない児童が見られるが、外国語の学習に限ったことではなく、成長するにつれてそういうことを恥ずかしいと感じるようになっていくと思われる。

4 英語を、もっと話せるようになりたい。



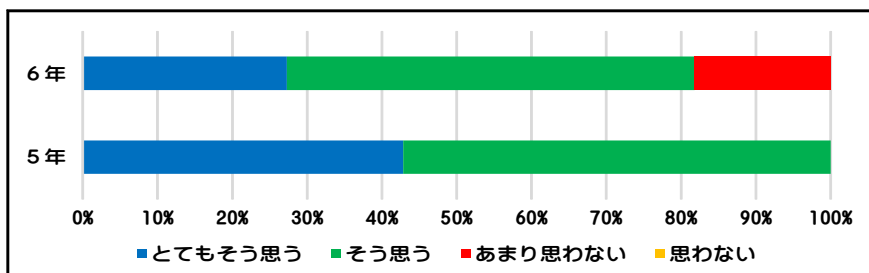
「英語を、もっと話せるようになりたい」と思っている児童の割合が高くなっている。今後の社会生活の中で英語を話せることはとても有益であり、児童の思いに応えられるような授業を行っていききたい。

5 外国語の授業は好きだ。



「英語の授業は好きだ」と回答している児童の割合は高く、活動やゲームや多く取り入れて英語に親しみやすくしているためだと思われる。今後も児童の興味・関心を高めるような授業を行っていききたい。

6 外国語の授業は、わかる。(5, 6年生のみ)



多くの児童が「外国語の授業はわかる」と回答している。週に2時間程度、ALT、AJTEとTTで授業を行っている成果であると考えられる。

【 保護者の声 】

- 身の周りにある英語に興味を示すようになった。(低学年)
- 「外国語の授業は楽しい」とよく話している。(中学年)
- 早い段階から外国語(英語)に親しむことができるのでよいと思う。(中学年)
- 小学校と中学校の繋がりという点で、小学校からALTの先生の英語に触れられるのはありがたい。(高学年)